(C)河北新報

# 文化

## 姜尚中 思索の旅 「1868〜」〈26〉

### 第5章 崖っぷちの農 ④

# 将来を占うリトマス紙

### 対立が顕在化

1975年に秋田県大潟村で起きた「青刈り」の悲劇は、それだけにとどまらなかった。それから3年後の78年には、減反に村ごと抗うように、村の9割以上の農家が一斉に「過剰作付け」に走り、これに対して国は入植時の契約をタテにそうした農地の買い戻しを突きつけて来ることになったのである。

減反を遵守する立場は少数派で、むしろ「ヤミ米」とされた「自由米」を売る「自主作付け派」が村の多数を占める中、減反遵守を呼びかけて村長に就いた宮田正馗氏は、その後の両派の対立と裁判闘争など、様々な修羅場をくぐり抜け、6期、22年、村を率いていくことになる。

減反遵守と自主作付けの対立。それは、新しい村として出発した大潟村だけに固有の問題ではなかった。むしろ、「村八分」のような共同体的な締め付けやしがらみから自由な大潟村だからこそ、その対立はこの村でハッキリと外にも分かるほど顕在化したのである。逆に言えば、それを顕在化させるほど大潟村は、内部にそれだけのエネルギーを蓄えていたことになる。しかし、そうしたエネルギーに欠ける他地域の農家や村は、「村八分農政」に従い、横並びの減反遵守で現状維持を図ってきたと言える。

### 村八分を利用

だが、国策民営によって誕生し、その後も国の全面的なバックアップなしには存続しえない大潟村が、国の農政に抗い、減反に反する自主作付けに舵を切り、農業の自由化を推し進めていくことは、自らの土台そのものを蚕食する背理を孕んでいた。その点を受け入れつつ、「国の農政の最大の欠陥は『村八分農政』なんです。『村八分』。要するに、農水省の予算を安上がりにするために、村八分慣習を利用しているということです」と語る宮田氏。日本の農政が、「生かさず、殺さず」の安上がり農政であったことを物語っている。

その安上がり農政に従いつつ、村の発展を図る。このしたたかな宮田村政の成果のひとつが、1990年に実現した、入植者に配分した15㌶を転作にかかわらず全面水田とみなす決定だ。それから5年後、国が米を買い上げる食管法が廃止され、米の自由な作付けと販売が認められたことを考えると、「15㌶全面水田扱い」は、国による「管理された自由化」への呼び水と位置付けられなくもない。

ここでも、大潟村は農政転換のパイロットケースに使われたとも言えるし、他方で村はその新しい波に巧みに乗ることができたとも言える。さらにその後の民主党政権下の個別農家への所得補償を経て、減反遵守か自主作付けかの二者択一は、大潟村の対立軸ではなくなってしまった。

### 自由化の波濤

このような曲折を辿った大潟村の歴史は、戦後の農業が辿った歴史の縮刷版とも呼べる。そして今、後戻りできない「自由化」の波濤の中で、宮田氏の予測によれば、大潟村は市町村合併の見えない圧力に晒され、その「開拓精神」を試されつつあるのだ。

既に触れたように、村は、後継者の人口的な基盤に恵まれ、認定農業者の3分の2近くが比較的若い年齢層によって占められている。しかし、TPP（環太平洋連携協定）をはじめ、「自由化」のうねりが日本の農業を洗うとき、農地法をはじめ、農業への新規参入を阻む壁に守られた日本の農業に未来があるのかどうか、宮田氏ですらも半信半疑のままだ。

あるべき農業像、中核となる基幹的農家の基準とは何なのか。そして人材を輩出するためにどんな制度設計が必要なのか。それは、農政にとどまらず、日本の国民の問題でもある。この意味で、大潟村の将来は、日本の農業を占うリトマス紙となっているのである。

（カン・サンジュン、政治学者・熊本県立劇場館長）

広大な水田が広がる秋田県大潟村。手前には太陽光発電のパネル、奥に風力発電の風車がみえる

---

## 福島県立博物館 夏の特集展

# 南極の自然と南極観測

専門学芸員　相田　優

## 地球の変化探る役割担う

この特集展は、南極という地球上でも特別な地域の自然の姿と、さまざまな自然現象の観測に取り組む南極観測隊の活動について、ご紹介する展覧会です。

かつて南極は夢に満ちた冒険の大陸でした。手つかずの大自然が広大な大陸を覆っていました。世界中の探検家たちが、その全貌を探ろうと幾多の挑戦を重ねてきたのです。今日、その魅力は少しも失われていない上、南極は地球環境の変化を探る重要な観測拠点という新たな役割を担うようになってきました。

そこで、この特集展では以下の五つのテーマを用意し、約130点の資料を通して南極の姿が見えてくる展示を心掛けました。

最初の「南極の地学」では、南極の大地の成り立ちや、雪氷と強風がつくり出す不思議な岩石をご紹介します。「南極の生物」のコーナーでは、アザラシやペンギンの剝製標本をはじめ、氷点下の海底にすむ魚類やウニ、ヒトデなどの標本を展示します。ナンキョクオキアミは小さいながら膨大な量が存在し、南極海の魚類やクジラ類などの餌として重要な役割を担っています。

「南極の水と大気」では、氷河、氷床、ブリザードなど、南極で特別な姿を見せる水と大気について写真で紹介するほか、古い氷や過去の大気を研究するための氷床掘削について、氷床掘削ドリルなどの機器類を展示します。

「南極から宇宙を探る」のコーナーでは、オーロラの観測や、大量に見つかる隕石の採集など、南極から宇宙を見つめる調査・観測の姿を解説します。隕石は太陽系の誕生とともにできた星くずであり、太陽系の形成過程を知るための重要な手掛かりとなります。

最後に「観測隊の活動」では、厳しい自然環境の中、調査や研究を継続している南極観測隊員の活動を、観測機材や生活用具、装備などを通して紹介します。

特集展は南相馬市の出身で、第10、14次南極観測隊に参加された元日本大教授の小元久仁夫先生が、博物館に多数の南極観測関連資料を寄託してくださったことをきっかけに計画されました。特に岩石や南極海水の標本類や観測機材、装備などは小元先生の資料に基づいています。

世代を問わず多くの方々に、白い大陸に思いをはせていただき、地球の未来に目を向けるきっかけとしていただければと思います。

◇

「南極の自然と南極観測」は21日まで、会津若松市の福島県立博物館で開かれている。

コウテイペンギンの剝製（左　国立科学博物館所蔵）と
アデリーペンギンの剝製（右　国立極地研究所所蔵）

---

## 演劇

NEW HERO 仙台、道の上より
（演劇ユニットさんぴん）

# 聞き取った実話で創作

日常生活を積み重ねるうち、予期しない出会いや事件が起きる。そうした経験を持つ一人一人がヒーローだ—。こうした考えから首都圏の若手俳優4人が仙台市に2週間余り滞在。地元の人たちから聞き取った実話を組み合わせ、異色の舞台を創作した。

俳優たちは舞台の照明や音声まで操作する一方、エピソードに応じて子ども、女性、高齢者など何役もこなした。

ハイライトは30以上の年齢差がある2人の男性がそれぞれ、高校時代に制服自由化闘争と男女共学化に反対する運動に関わった話だ。現実には全く面識のない2人が舞台上で並び、時代を超えて若者の心に流れる熱い血潮をラップ音楽やダンスで表現した。

自転車通学の女子高生が3度も交通事故に遭った逸話「あさ車が来た」、寮に住むガールフレンドとわずかな会話を交わすため若者が毎晩バイクを走らせた「原付きロミオ」も印象的だった。笑いながら、どこかしんみりとさせられた。

公演会場には俳優たちが聞き取りをした相手が訪れ、熱心に鑑賞していた。舞台を通じて自分を見つめ直す機会になったようだ。

俳優の板橋駿谷らは映画やCMなどで活躍の場を広げる一方、聞き取りを原点とする舞台づくりを各地で行うという。行動力で演劇の新たな可能性を切り開いてほしい。（敬称略）

（生活文化部・喜田浩一）

＝7月8〜11日、仙台市・せんだい演劇工房10－BOX

「NEW　HERO」の一場面

---

## 短信

culture

◆バッハ＆モーツァルト室内楽演奏会　NHK交響楽団首席フルート奏者神田寛明さんや山形交響楽団首席チェロ奏者小川和久さんらが出演するバッハ＆モーツァルト室内楽演奏会が9月4日、宮城県加美町の中新田バッハホールである。

曲目は、バッハ「無伴奏フルート・パルティータ」「フルートとオブリガート・チェンバロのためのソナタ」、モーツァルト「4手のためのクラビーア・ソナタ」「クラビーア三重奏曲」など。

チェンバロ奏者は宮城教育大非常勤講師の粟田口節子さんと加美町出身の岩崎孝子さん。

午後2時開演。入場料は一般2000円、ペア3500円、大学生以下1000円。当日は各500円増し。連絡先は中新田バッハホール0229（63）7367。

◆大内孝夫さんの講演会「音大卒は武器になる」「音大卒は武器になる」（ヤマハミュージックメディア）などの著者で知られる武蔵野音大就職課主任兼会計学講師の大内孝夫さんの講演会が20日、仙台市青葉区一番町1丁目のホテルベルエア仙台のベルエア会館である。

音大卒の人間は、演奏で培ったコミュニケーション能力や国際感覚、協調性などを生かして、社会で幅広く活躍できる可能性があることなどを語る。

大内さんは1960年東京都生まれ。慶応大経済学部卒。みずほ銀行仙台営業部副部長やいわき支店長などを経て、同音大に転職した。

午後1時開演。入場料は1000円。連絡先は武蔵野音大同窓会宮城県支部事務局022（223）2135。

---


# 県からのお知らせ

©宮城県・旭プロダクション

※日程や申し込み方法など、各お知らせのより詳しい内容は㊐にお問い合わせください。アドレスを掲載しているお知らせは、ホームページにも詳しい情報があります。
※東日本大震災に関する各種制度および相談窓口などの情報は、データ放送（NHK総合、ミヤギテレビ）で配信しています。

### 行政書士試験

●試験日／11月13日(日)
●試験会場／東北福祉大学ステーションキャンパス(仙台市)
●願書配布期間／9月2日(金)まで
●申込期限／9月2日(金)(消印有効)
●受験手数料／7000円
※願書の配布場所、申込方法などについては、下記センターへお問い合わせください。
㊐ 行政書士試験研究センター
〒100-8779 日本郵便株式会社銀座郵便局留
☎03(3263)7700
http://gyosei-shiken.or.jp
㊐ 県市町村課 ☎022(211)2333

### 大規模事業評価に関する意見募集

県では、大規模事業評価に関する資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集します。
●対象事業／船形コロニー整備事業、石巻好文館高等学校校舎等改築事業
●資料公表場所／県政情報センター、各地方振興事務所(仙台を除く)県政情報コーナー、県議会図書室(県議会庁舎)、下記ホームページ
●提出方法／8月12日(金)までに、郵送(消印有効)、ファクシミリ、Eメールのいずれかで下記へ
㊐ 県震災復興政策課
〒980-8570(所在地記載不要)
☎022(211)2406 FAX022(211)2493
Eメール seisakuiken@pref.miyagi.jp
http://www.pref.miyagi.jp/site/hyoka/28dai-ikenboshu.html

### 個人事業税の納付について

個人で事業を行う方には、個人事業税が課税されます。
今年の個人事業税(第1期分)の納期限は8月31日(水)です。最寄りの金融機関、各県税事務所またはコンビニエンスストア(金額30万円まで)で、忘れずに納付してください。納税通知書の発送は、8月15日(月)の予定です。なお、第2期分の納期限は11月30日(水)です。
個人事業税の納付は、口座振替にすると納め忘れがなく大変便利ですので、ぜひご利用ください。
㊐ 各県税事務所
㊐ 県税務課 ☎022(211)2324

### 潜在看護職員復職研修

最近の医療・看護の動向と技術について学び、職場復帰を目指すための研修会を開催します。
●対象／現在就業していない県内在住の保健師・助産師・看護師・准看護師で就業を希望する方
●日時／【講義・演習】9月8日(木)〜14日(水)(土曜・日曜を除く)【実習】講義終了後〜10月までの間3日間(土曜・日曜を除く)※実習場所の病院によって実施時期は異なります。
●場所／【講義・演習】宮城県看護協会会館・看護研修センターほか【実習】県内の病院
●申し込み／8月23日(火)までに下記センターへ
㊐ 宮城県ナースセンター ☎022(272)8573
〒980-0871 仙台市青葉区八幡二丁目10-19
㊐ 県医療整備課 ☎022(211)2615

### 企業BCP策定セミナー受講者募集

●内容／事業継続計画(BCP)作成体験演習
●対象／県内企業のBCP担当者など
●定員／30人(1企業あたり2人まで)
●日時／9月2日(金)午前10時〜午後5時(受付午前9時30分から)
●場所／県庁1階みやぎ広報室
●費用／無料
●申込用紙／下記ホームページからダウンロード
●申し込み／8月26日(金)までに、所定の申込用紙に必要事項を記載し、ファクシミリまたはEメールにより下記へ
㊐ 県中小企業支援室
☎022(211)2742
FAX022(211)2749
Eメール chukisik@pref.miyagi.jp
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chukisi/

### 古川農業試験場参観デー

●内容／研究成果の紹介、虫や菌の顕微鏡観察、稲でのしおり作り、お米の新品種の試食、餅つき、むすび丸やライシーレディとのクイズ大会など
●日時／9月3日(土)午前10時〜午後3時
●場所／県古川農業試験場
●費用・申し込み／無料・不要
㊐ 県古川農業試験場
☎0229(26)5100
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hk-nousi/

### ヨット＆マリンスポーツ参加者募集

●内容／ヨット、シーカヤック、海釣りなど
●対象・定員／一般成人・24人(応募多数の場合は抽選)
●期日／9月24日(土)〜25日(日)(1泊2日)
●場所／志津川自然の家
●費用／2300円(税込)
●申し込み／9月6日(火)までに、往復はがき(必着)またはメールに住所、氏名、性別、年齢、生年月日、電話番号を明記し、下記へ
㊐ 県志津川自然の家 ☎0226(46)9044
〒986-0781 南三陸町戸倉字坂本88-1
「第2回ヨット＆マリンスポーツ」係
Eメール szm@pref.miyagi.jp

### 宮城県職員採用試験(民間企業等職務経験者(大学卒業程度))

民間企業などで培った土木に関する知識・経験を県政に生かし、活躍できる人材を求めています。
●職種・採用予定人員／土木・10人程度
●受験資格／昭和32年4月2日以降に生まれた方で、かつ、直近7年中に5年以上、土木工事の積算などの職務経験を有する方
●申込受付期間／8月26日(金)(消印有効)まで
●第1次試験日／9月18日(日)
●受験申込書／県庁1階総合案内などで配布
㊐ 県人事委員会事務局総務課
☎022(211)3761
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/

### 宮城県職員採用試験(短期大学卒業程度・高等学校卒業程度)

●職種・採用予定人員
【短期大学卒業程度】①学校事務・20人程度②警察事務・15人程度③建築・1人程度④機械・5人程度⑤電気・1人程度
【高等学校卒業程度】①一般事務・25人程度②学校事務・20人程度③警察事務・10人程度④総合土木・15人程度⑤水産・2人程度⑥林業・2人程度
●申込受付期間／8月12日(金)〜9月2日(金)(消印有効)
●第1次試験日／9月25日(日)
●受験申込書／県庁1階総合案内などで配布
㊐ 県人事委員会事務局総務課
☎022(211)3761
〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/

### 宮城県警察官B(大卒以外)採用試験宮城県警察官選考考査

●職種・採用予定人員／①警察官B男性・60人程度②警察官B女性・10人程度③ベトナム語通訳・1人程度④警察用船舶職員・1人程度
●申込受付期間／①②8月26日(金)まで、③④8月12日(金)〜9月2日(金)(いずれも消印有効)
●第1次試験日／①②9月18日(日)、③④9月25日(日)
●受験申込書／県内各警察署などで配布
㊐ 県警察本部警務課 ☎0120(204)606(月曜から金曜(祝日を除く)午前9時から午後5時45分)
〒980-8410 仙台市青葉区本町3-8-1
http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/keimu/police/

### 食材王国みやぎ　宮城がうまい! Vol.1 〜仙台牛〜

食材王国みやぎが誇るおいしい食材をご紹介します。

■全国トップレベルの「質」と「量」

「仙台牛」は、肉質等級が最高ランクのA5とB5のものだけに名付けられます。全国200以上の産地ブランド牛の中で、このような厳しい規格にしているのは仙台牛だけです。また、出荷頭数は年間7000頭を超えており、高い品質と安定した供給量から、全国に誇るブランド牛と言えます。

■モモまでやわらかいのが自慢です

仙台牛は、外モモやランプといった通常は赤身の部位にも適度なサシ(脂肪の編み目)が入り、やわらかくおいしいのが大きな特長です。こうした部位はお求めやすさも魅力。ステーキやローストビーフにすると仙台牛の新しいおいしさを発見できます。

#### 仙台牛のおいしさをご家庭でも

お薦めの食べ方は、すき焼きやしゃぶしゃぶです。仙台牛の脂は溶け出す温度が低く、鍋料理にすると野菜などにもうま味が染みて格別においしくなります。
また、肉本来の味を楽しめるステーキもお薦め。今回は、ステーキの焼き方をご紹介します。
まず、フライパンを中火からやや強火にかけ牛脂を溶かします。うっすらと煙が出るまで熱したら、両面に塩・こしょうをしたステーキ肉をフライパンにのせます。その際、肉の上にはんの少し砂糖を振り、味を整えるのがポイントです。
両面が色よく焼けたら少量のお酒を入れ、アルコール分を飛ばし、弱火にして少々のしょうゆで味付けし、すぐに火を止めます。
この焼き方でご家庭でも本格的な味わいを楽しめます。ぜひ、お試しください。

食材王国みやぎ「伝え人(びと)」伊藤 道之 さん

㊐ 県食産業振興課 ☎022(211)2813
食材王国みやぎホームページ http://www.foodkingdom-miyagi.jp/

企画／県広報課